

黑龍江省檔案館編

滿鐵調查報告（第二輯）18

廣西師範大學出版社

昭和九年

滿鐵哈爾濱事務所編

北鐵、松花江筋貨物譜致策

開スル調査報告

目 次

二

一九三三年度航運ノ豫想

一九三三年度航運ノ實際

(一) 松花江下流ノ航運

(二) 松花江上流及嫩江ノ航運

(三) 哈爾濱港ノ貨物吞吐

(四) 松花江、第二松花江、烏蘇里江、黑龍江及哈爾濱港  
ヨリ見タル航運

(五) 商務代辦所ノ江筋貨物誘致運動

一九三四年度航運ノ將來

松花江及嫩江

輸入貨物

附 錄

註

### 一九三三年度航運ノ豫想

一九三三年度ニ於ケル松花江並嫩江航運ニ關スル豫想調查ヲ行ヒタル結果經濟不況カ益猛威ヲ振ヒツツアリ尙水害其ノ他ヲ考慮シ甚樂觀ヲ許ササル狀態ニアル爲一九三三年度ノ水路輸送額ハ先行旨年ノ成績ニ比シ稍減少スルモノト豫想サレタ爲數年間ノ輸送額ノ平均ヨリ稍少額トセリ。又便宜上一期輸送期ヲ二期ニ分チ上半期ヲ航行開始後六月末迄トシ、下半期ヲ七月一日ヨリ航行閉鎖迄トシタ。

過去數年ニ於ケル輸送成績ヲ見ルニ松花江下流（哈爾濱ヨリ同江迄）ハ上流ニ比シ壓倒的優位ヲ占メ、北纖ノ輸送セル江筋穀物ノ過半數ハ江下ヨリ輸送サレタモノテアリ上流ハ江筋全貨物ノ中僅ニ一〇%ヲ輸送セルニ過キナイ。

言フ迄モナク哈爾濱埠頭ハ江筋貨物ノ集散地テアリ北纖ノ江筋貨物ノ輸送ハ殆ト同埠頭ヲ經テ行ハレテ居リ、次ニ同埠頭ノ陸揚セル江筋

貨物數量ヲ年別ニ示セハ

年別

數量(噸)

一九二八	五四〇〇〇
一九三〇	五五二〇〇〇
一九三一	七〇四〇〇〇
一九三三	(推計) 五五三〇〇〇

註

洲事變勃發セル一九二九年及洪水並實業工作ニ影響サレタル  
一九三二年ノ輸送ハ參考トナシ難キ爲本文ノ統計資料中ニ計上  
セス

又一九三三年度輸送數五五。三萬噸トアルハ先行諸年度ノ數字  
ヲ参考トシ當時ノ航運狀態等ニ基キ算出サレタノテアル。  
次二同年前半期ノ數量ハ最初三一。五一三二。〇萬噸ト見積ラレタ  
セシク水害及軍事工作ニヨル致シ其ノ減少見積額ヲ差引

結局二六。五一二七。〇萬噸ノ數字ヲ得タ。

然ルニ上半期ノ實際輸送量ハ次ノ數字ヲ示シタ。

一九三三年上半期輸送高（單位噸）

品 名	松花江下流		合 計
	松花江上流第 二松花江及嫩江	第一松花江	
穀物	一七六〇〇〇	二〇〇〇〇	一七三〇〇〇
石炭	八〇〇〇〇	—	八〇〇〇〇
薪	三〇〇〇〇	—	三〇〇〇〇
木	一〇〇〇〇	—	一〇〇〇〇
建築石材	二〇〇〇〇	—	二〇〇〇〇
其他	二〇〇〇〇	一三〇〇〇	一五〇〇〇
合計	一八七〇〇〇	一五〇〇〇〇	一一〇二〇〇〇

斯テ實際輸送數量ト最高見積高トノ開キ一一。三一一。八萬噸トナリ其ノ比率三六%、又實際輸送數ト最少見積トノ差ハ六。三一六。八萬噸其ノ比率二〇%トナル。

右ノ表ニヨリ明ナル如ク江筋全輸送數量二〇。二萬噸中江下ヨリ輸送サレタルモノハ一八。七萬噸トイフ過半數ヲ占メ其ノ比九三%ニ當ル。上流ハ僅ニ一。五萬噸ヲ輸送セルニ過キス割合ヨリ見レハセ%トナル。

從來ニ比シ一九三三年度江筋送貨物減少ノ主因ヲナセルモノハ上半期ニ於ケル減水ノ爲航行ニ困難ヲ生シタルト江筋輸送ニ貨物ヲ奪ハレタコトニアル。

上半期中ニ江橋ヘ奪ハレタル各種貨物ハ二。六萬噸ニ達シテ居リ、江橋輸送カ行ハレネハ當然哈爾濱埠頭ニ集ルヘキ性質ノ貨物アル故之ヲ前記二〇。二萬噸ニ加算スレハ二二。八萬噸トナリ豫定額トノ比率七三

ミトナル。

斯ノ如ク競争輸送路ノ登場ニヨリ今後全航運期ヲ通シ相當ノ影響ヲ豫想シ下半期ニ對シテハ可成リノ正ヲ加ヘタ。

(千噸單位)

品 名	上半期輸送額			下半期ノ豫想			合 計
	松花江 下流數	松花江上流 第ニ松花江合 江	計	松花江 下流數	松花江上流 第ニ松花江合 江	計	
穀物	一七一	八	二一七三一九一	八	六九	一九九三六二	一〇三七二
炭	一	一	一	一	一	一	一
石	二	三	二一七三一九一	一〇	一〇	一七〇	一七〇
薪	一	二	一	一	一	一	一
建設石材	三	四	一〇	一三	六	七七	七七
木材	四	四	一〇	一三	一三	七八	七八

其中江橋  
輸送見積

其ノ他 二  
計一八七 一三 一五 二五

四〇 六五 二七

五三 八〇  
六四五五三

一二五 四〇

一九三三年度航運ノ實績

- (一) 松花江下流ノ航運
- (二) 松花江上流及嫩江ノ航運
- (三) 哈爾濱河港ノ實績
- (四) 松花江、第二松花江、烏蘇里江、黑龍江及哈爾濱埠頭ヨリ見タル航運
- (五) 商務代辦所ノ江筋貨物誘致運動

## 一九三三年度航運ノ實際

一九三三年度水路輸送貨物ヲ見ルニ過去數年間ニ於ケルト同シク輸出貨物カ大部分ヲ占メテ居リ輸入貨物ハ一小部分ニ過ぎキス。次ニ同年ノ航運ニ江橋輸送路ノ出現セルコトハ松花江航運史ニ一新紀元ヲ創セルモノト言ハネハナラナイ。

以下項ヲ逐ツテ之ヲ検討スルニ當リ便宜上航行區ヲ次ノ通ニ分ツ。

1 松花江下流

2 松花江上流及嫩江

3 哈爾濱埠頭

次ニ右ノ航路ニ從事セル船舶ヲ示セハ

1 主要航路タル松花江下流ニ哈爾濱ヨリ下流

貨客混載船  
三〇隻  
二八隻

之 哈爾濱江橋間

汽

船

一四隻

3 哈爾濱大黑河間

汽

四隻

4 哈爾濱扶餘間

汽

四隻

5 敦餘吉林間

汽

一隻（他ニ支那戎克）

右ニ示シタル如ク水路輸送ニ及ぶスル點経ハ汽船八一一八二隻、他ニ曳船及支那戎克數十隻ニテ總噸數概算二六六八〇噸トナル。

(+) 松花江下流ノ航運

既述ノ如ク松花江水運上最重要視スヘキハ同江下流テアリ江筋貨物ノ大部ハ同地方ヨリ出廻ル。

一九三三年度下流穀物出廻高ハ三〇萬セ一七萬ニシテ之ニ泥泥河及呼蘭河ミリノ出廻額三六八三五萬ヲ合計スレハ總量亦三二萬トナル。其ノ建建設用木材一八五〇〇〇石、薪五九〇〇一六六石、石炭一八四九七〇噸、木ノ油ノ製物三五九〇噸アリ總計二三一六一六二噸ニ達ス

ル。

其ノ他江下ヨリ哈爾濱ヲ素シシ江橋ヘ輸送サレタル穀物五百三十九石  
地アリ之ヲ經滻送高ヨリ見ルトキハ四一%ニ相當スル。

右江橋揚五百三十九セ噸カ北鐵ヘ流レ西北滿連絡所定運賃ニヨリ哈爾濱  
港一新京間ヲ輸送セルト假定スレバ（ $53,377 \times 2.66 = 142,196$  金留）ヲ減  
トナルカ之ヨリ運轉費（ $53,377 \times 5.72 = 358,093$  金留）  
（ $358,093 - 142,196 = 216,497$  金留）  
スレハ江橋揚輸送二mリ北鐵ヘニ一大圓丸ロ金留ノ損失ヲナシタコト  
トナル。又江橋輸送力行ハレス哈爾濱埠頭ニ陸揚セルモノト限ルハ固  
埠頭陸揚貨物ハ一三六四五三八噸ニ達スルノテアル。

江下ヘノ輸入ハ哈爾濱埠頭ヨリ一二〇一三九二噸（黑龍江向廿八三三  
兩ヲ含ム）之ニ江滿務ノモノ四三九八噸アリ合計一二五一一〇噸ナル。

又哈爾濱埠頭ヲ經タル江下輸出入貨物合計一、四八五〇五〇噸、江橋輸送ニミル江下輸出入貨物合計五、九七五〇噸ニシテ全体ノ三、九%ニ過ぎ。

## (二) 松花江上流及嫩江ノ航運

黑龍江航運ニ於テモ同様ノ現象ヲ見ルカ松花江上流及嫩江ノ貨物輸送ハ江下ノソレニ比シ著シク劣ツテ居ル。

一九三三年ノ輸送高ハ

江橋發	遼航セルモノ	二、三四六〇噸	七、五%
上流(江橋)發	江下向	四、五九八〇噸	一、四七%
上流(江橋)發	哈爾濱港著	二、四二七〇噸	七、七八%
今 計		三、一、二一四〇噸	一〇〇.〇%

右ニ示シタル哈爾濱港二、四二七〇噸ハ江橋—哈爾濱間ノ輸送力行ハ

レサレハ當然寛城子ヨリ南部線經由哈爾濱ニ輸入サルル當市消費ノ難

貨テアリ事實上平齊線ニ奪ハレタル貨物アル。

鏡テ鐵江及第二松花江ハ一九三三年度航運ニ於テハ北鐵ノ哈爾濱埠頭ニトリ殆ト意義ヲ失ヘルモノト言ハネハナラナイ。

次ニ北鐵松花江代辦所ハ同地ニチブニ猖獗ヲ極メタル結果貨物輸送カ禁止サレ自然活動モ消極的ナラサルヲ得ナカツタ。加フルニ秘密引ノ猛者タル國際運輸會社ハ北鐵側荷主ヲ説イテ常ニ貨物誘致ニ全力ヲ擧ケテ居タノテアル。

右ノ如キ困難ニ處シナカラモ松花江代辦所ハ穀物四二一一噸、雜貨三一一噸、支那陶器（壺）六九二個合計五二一五噸ノ輸送ヲ行ツテ居ル。

前ニ示シタル輸入貨物合計三一二一四噸カ平齊線ニ誘致サレタル爲北鐵ノ招ケル損失ハ三四二、四一八金留ニ達スルノテアル。  
其ノ計算ノ基礎ヲ示セハ

北鐵南部線北行規定運賃ニ依ルハ（ $31,214 \times 13.63 = 425,447$ 金留）其ノ中運轉手續費（ $31,214 \times 2.66 = 83,029$ 金留）之ヲ規定運賃ヨリ差引ケバ（ $425,447 - 83,029 = 342,418$ 金留）トナル。

故ニ輸出入ニヨリ江橋輸送カ北鐵ニ與ヘタル損失全額ハ（ $216,497 + 342,418 = 558,915$ 金留）ニ達スル。

然ルニ北鐵ノ損失豫想額ハセ六四八六〇金留ニテ實際ノ損失ヨリ尙多キコトニ〇五九四五金留テアツタ。

尙黒龍江ノ輸出額ハ一、三九六噸其ノ中木材ハ一、〇四五噸テアリ全水路輸送實物ノ約〇・一%ニ當ル。

松花江、嫩江、黑龍江全輸送實物中八至五九一噸ハ江橋扱テアリ殘一、三一七至三四七噸即チ九五九多ハ哈爾濱埠頭ニ取扱ハレ此ノ中一部ハ北鐵ニヨリ輸出サレ他ハ當地市場ニ消化サレタ。

#### ⑩ 哈爾濱港ノ貨物吞吐

一九三三年航運期中ニ哈爾濱本頭及全貨物數量ハ陸揚一三一。三萬噸、鐵道一二〇三萬噸（輸入）合計一四三。六萬噸ニ上ル。其ノ外に橋發軍需品〇。四萬噸ヲ加算スレハ總計一四四萬噸トナリ陸揚九一る汽船積込八六九トナル。

次ニ同埠頭扱貨物ヲ輸出入貨物ト同地市場ニ消化サレル貨物トニ分チ年別トスレハ各年共殆ト同様ナル割合ヲ保ツテ居ル。

（單位 噸）

年	別江筋貨物到著數輸	出比	率		當地市場消化比 率
			當地	消化	
一九二八	八六〇〇〇〇	五四〇〇〦〇	六二八	三二〇〇〇〇	三七二
一九三〇	八九三〇〇〇	五五二〇〇〇	六一八	三三四一〇〇〇〇	三八二
一九三一	一三八〇〇〇	七〇四〇〦〇	六三四	四二四〇〇〇〇	三七六
一九三三	一七〇〇〇〇	五五三〇〇〇	四三〇	七六四〇〇〇〇	三七六